

下呂市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画

基本理念

ひとりひとりが地域の課題を自分ごととしてとらえ、
みんなで課題解決に取り組むことができるまちをめざして

介護保険制度を取り巻く状況と求められる視点

医療介護双方のニーズを有する要介護高齢者の増加

- ・約25年後に人口が44%減（2025年：2.7万人→2050：1.5万人）
- ・医療介護双方のニーズを有する要介護高齢者の増加→介護保険システムにこれまで以上の負荷がかかる
- ・生産年齢人口が急減（→介護人材不足へ）

「地域共生社会」の実現に向けた更なる検討

- ・地域共生社会を実現するために、地域包括ケアシステムを基盤として、各種施策を展開してきたが、生産年齢人口を含めた人口の急減を見据えて、介護予防・日常生活支援総合事業等を活用しながら、より少ない資源でより効率よく支え合える仕組みづくりを検討していく必要がある。

人口動態を見据えた介護サービス量の検討

- ・中長期的な人口動態を見据えて、下呂市における介護サービスのあるべき姿、提供すべきサービス量について、行政、関係団体、介護サービス事業者とともに検討し見出していく必要がある。
- ・地域が疎になっていく中で、健康づくり・介護予防を推進していくとともに、地域における介護ニーズにマッチしたサービスを効率よく地域の中で展開していく必要がある。

介護人材不足を補う仕組みづくりの検討

- ・若い世代の担い手の確保や、外国人の受入れ、介護・リハビリ専門職の育成に限界がある中でも、介護人材の確保・育成には積極的に取り組んでいくとともに、下呂市における介護システムを維持していくために必要な仕組みづくりが求められる。

介護保険制度・サービス内容の認知度の向上

- ・地域包括支援センターの窓口業務の強化、認知症対策を精力的に推進していても、市民に対する認知度が低く、制度や取組みにつながらないケースがあり、介護保険制度にかかる周知・啓発が強く求められる。

：第9期計画における重点施策

基本目標Ⅰ

介護予防・健康づくりと社会参加の推進

【基本施策1】 介護予防・健康づくりの充実と推進

地域課題の分析と地域診断の実施、運動を通じた介護予防の推進、口腔機能の低下予防の推進、出前講座の実施、通いの場の整備・利用促進、生活習慣病予防対策との連携

【基本施策2】 高齢者の社会参加推進

高齢者の就労支援、シルバー人材センターの活用、シニアクラブ連合会の活性化、ボランティア活動への支援、生涯学習活動への参加

目標指標

■出前講座開催回数	〔R4〕19回	→	〔R7〕25回
■通いの場の数	〔R4〕71ヶ所	→	〔R7〕80ヶ所
■シルバー人材センターの登録者数	〔R4〕394人	→	〔R7〕400人

基本目標Ⅱ

認知症施策の推進

【基本施策1】 認知症に対する理解の促進

認知症予防、認知症カフェの実施

【基本施策2】 認知症の早期発見・早期対応

早期診断・早期対応の体制構築、認知症初期集中支援チーム、若年性認知症に対する取り組み、介護事業所との連携

【基本施策3】 認知症介護者・家族への支援

理解促進に関する住民への普及活動、認知症高齢者等あんきにおでかけ支援事業、認知症の人を介護する人への支援

【基本施策4】 福祉教育の充実

介護サービス事業者と教育関係者の連携、福祉にふれる機会の創出

目標指標

■認知症サポーター養成講座 受講者数	〔R4〕487人	→	〔R7〕300人
■ステップアップ講座の開催	〔R4〕0回	→	〔R7〕3回
■認知症カフェ・介護者の集い 参加者満足度	〔R4〕－%	→	〔R7〕80%以上

基本目標Ⅲ

地域包括ケアシステムの深化・推進

【基本施策1】 地域支援事業の推進

介護予防・日常生活支援総合事業の推進、見守りネットワークの構築

【基本施策2】 医療・介護連携の強化

在宅医療・介護連携のための体制づくり、地域の医療・介護の資源の把握や課題抽出と対応策の検討、在宅医療・介護関係者に関する相談支援、地域住民への普及活動、医療・介護関係者の研修

【基本施策3】 地域ケア会議の充実

政策の形成のための地域ケア会議の開催、個別事例の検討等を行う地域ケア会議の開催

【基本施策4】 地域包括支援センターの機能強化

地域包括支援センターの体制の充実、総合相談支援事業、高齢者虐待防止対策の推進、包括的・継続的ケアマネジメントの実施、介護予防ケアマネジメントの実施

目標指標

■個別地域ケア会議開催回数	〔R4〕25回	→	〔R7〕30回
■地域包括支援センター広報・周知回数	〔R4〕82回	→	〔R7〕90回

基本目標Ⅳ

人材確保・人材育成の強化

【基本施策1】 介護人材の育成・確保

初任者研修・入門的研修の実施、介護等専門職員若手・U・Iターン就職奨励事業・シニア介護職就職奨励金事業の推進、若年層に対する介護の仕事の魅力発信、外国人介護人材の確保、介護人材の定着に向けた取り組み

【基本施策2】 業務効率化

省力化・機械化促進事業への補助金交付、提出書類の簡素化

【基本施策3】 介護離職ゼロの実現

民間企業との連携強化と介護サービスの確保

目標指標

■初任者・入門的・実務者研修 開催回数	〔R4〕2回	→	〔R7〕2回
■初任者・入門的・実務者研修 参加者数	〔R4〕21人	→	〔R7〕24人
■U・Iターンによる新規就労者数	〔R5〕1人	→	〔R7〕2人
■ICT等を活用した介護事業所電子申請件数	〔R4〕0件	→	〔R7〕5件
■介護ロボット導入事業者数 （省力化・機械化促進事業補助申請件数）	〔R4〕2件	→	〔R7〕5件

基本目標Ⅴ

介護保険制度の適正な運営と生活支援

【基本施策1】 保険者機能の強化

介護給付適正化事業、要介護認定後の支援、リハビリテーションの提供体制のサポート、介護サービス事業者の運営指導、有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅との連携、介護保険事業の対象外のサービスに係る事業

【基本施策2】 日常生活への支援

在宅介護支援券の支給、移動手段の確保、緊急通報装置、日常生活用具給付、見守り配食・買い物支援事業

【基本施策3】 災害や感染症対策

災害時と対応策、感染症対策と対応策

目標指標

■ケアプラン点検実施事業所数	〔R4〕訪問点検8 書類点検5	→	〔R7〕訪問点検6 書類点検4
■運営指導実施件数	〔R4〕12件	→	〔R7〕12件
■見守り配食サービス利用者数	〔R4〕7人	→	〔R7〕18人
■見守り買い物支援サービス利用者数	〔R4〕9人	→	〔R7〕12人
■ボランティアによる移動支援や訪問Dの取り組み団体数	〔R4〕2団体	→	〔R7〕4団体

介護保険料基準額

第9期における介護保険料基準額 4,800円

※下呂市の人口推計や第9期における施策の実施状況を勘案し、地域包括ケア「見える化」システムにより推計

